東京薬科大学新聞

発行所
東京薬科大学新聞部
男子部
新宿区柏木2の600
電話(37)2311
代表人　阿井清一
女子部
台東区上野桜木町3の14
電話(82)4004
代表人　桧垣宏子

コーヒー
洋酒
純喫茶
ボン

# 本年度卒業生 合格率92%弱

## 第13回國試(学説)合格者発表さる

## 実地試験は7月13.14日

去る四月三日に施行された第十三回國家試験学説試験の合格者氏名が五月二十五日厚生省薬務局より発表された。これによると合格率は全國平均八三・二%で、昨年度の八一・四%にくらべて約一%上廻っており学力の向上を示すものとして歓迎されている。

今回の出願者二九五一名受験者二八八七名(欠席二四名)に対して合格者四八四名)である。

本学三十一年度卒業生の受験者数は両部合格二九名で合格者二七四名、不合格者二三名となっており、九一・六%の合格率となっている。これを各部別にみると、男子部では受験者一四七名に対して合格者一三五名、合格率九一・八%、女子部では受験者一五二名に対して合格者一三九名、合格率九一・四%となっている。

これを昨年度の成績と比較してみると、男子部では九三・一%、女子部九六・五%の合格率である。

なお、これら学説合格者は七月十三、十四日の二日間に行われる第十三回薬剤師国家試験実施試験に進むことになるが、その実施要領が同じく二十五日、厚生省より発表になった。

①試験場—六カ所：八試験場
仙台—東北大学医学部
東京—星薬大、共立薬大、東京薬大女子部
名古屋—名古屋市立大薬学部
京都—京都薬大
大阪—大阪大薬学部
福岡—九州大薬学部

②出願に関する書類(省略)

③出願に関する書類の提出は六月六日から六月十五日迄の間に厚生省薬務局薬剤師国家試験係(千代田区霞ケ関二ノ二)に到着するようにする。

④受験手数料千円は、必ず千円の額に相当する収入印紙を受験願書に貼付する。

⑤受験票は、受験願書受理通知書と同封して出願者宛に送付するので、三月廿二日迄に受験票が到着しない場合には、薬剤師国家試験係に問合わす

⑥合格者の発表は八月廿日附官報に登載すると共に、同日厚生省薬務局に掲示する。

なお第十二回試験施試験は①薬品分析、生薬、②調剤、となっている。

## 論説 薬連はまず地を固めよ

本学最大の催物の一つと目される東薬祭も終り、五月中旬の行楽シーズンを迎える頃迄に取次ぎされるものに薬連がある。

然しそれも東の間で月日と共に我々の念頭からはその影が薄れて行く。あたかも通り過ぎた汽車の後姿を見送っているが如くに。

春年この頃になると委員長以下各小委員の当番校の改選が行われるが、委員長校がどこの学校に決ろうとも薬連を引張って行こうという熱意は見られず、ただいたずらに日数の経つのを待ち次年の当番校にバトンを渡すのを待っている様に思える。この様な状態が続く限り薬連に進歩は無く反対に折角築いた道を退歩している感がある。

何も委員長校に限った事ではなく各小委員会の責任校全体についていえる問題であるが、一たびその任についたならば任期の一年間をただつなぎの為というのでは無く何か一貫した目的を持って進んでもらいたいものである。

一部では関西薬連との合同を考えているらしい。関東関西両薬連の合同に反対する気は毛頭無いが、関東薬連の運営も思うにまかせず、また薬学生からきられているのを充分知りながら関西薬連との合同を図ろうとは身の程知らずにも程がある。世帯数が大きくなればなる程円滑運営は難を極めるのが常である。関西薬連との合同が是非必要ならば先ず関東薬連の運営を軌道に乗せ、薬学生全体に親しめる薬連にしてからの話にしてはどうであろうか。

薬学生相互の親睦と発展を図るのを主な目的として結成された薬連がその目的とはおよそ掛離れた存在であり、薬連と我々の間には大きな深い溝が横たわっている。この間に薬連委員があるが、彼等がいかに奔走しようともこの溝は埋められそうもない。

薬連を理解し難いものにしている最大の原因は活動に於ける不熱意、非積極的さがあげられ、次いで薬連を冒瀆させる為にある薬連新聞の発行回数が少ない事である。

薬連の規約によると薬連新聞の発行は年に春、秋の二回となっているが、年にわずか二回の発行とは心細い事である。薬連唯一の報道機関であり、薬連を薬学生全般に浸透させる為にも薬連新聞の充実を図り、その発行も年五、六回位にしたいものである。薬連は薬学生相互の協力が無くしては発展性にとぼしい。本年度は新たに東北薬科大学の加盟もあり、その薬連に対する熱意と期待に沿う様に又今までの薬連と違って新たな親しみある薬連へと一歩前進する迄も、是非積極的態度で事に臨む事を希望する。薬連は積極的行動に出る事こそ薬連発展の鍵である。

なお第十二回試験施試験は①薬品分析、生薬、②調剤、となっている。

④受験手数料千円は、必ず千円の額に相当する収入印紙を受験願書に貼付する。

⑤受験票は、受験願書受理通知書と同封して出願者宛に送付するので、三月廿二日迄に受験票が到着しない場合には、薬剤師国家試験係に問合わす

⑥合格者の発表は八月廿日附官報に登載すると共に、同日厚生省薬務局に掲示する。

なお第十二回試験施試験は①薬品分析、生薬、②調剤、となっている。

なお松尾仁薬剤師国家試験審議会委員長は二十五日次の要旨の談話を発表した。

**松尾委員長の話**　概して例年並の良好な成績であるが、個々の内容をみると問題の選択率や得点も各問題間で近似した成績だった許りでなく、合格者のみの平均得点も例年より上昇したのは学力の向上を意味する。

しかし筆答に際し答案作成の注意書に従わなかった受験者がかなり多く、これらが不利な判定を受けた次回からの受験者はこの点注意しなければならない。

## 学級委員と自治委員

例年の如く男子部では本年度も自治委員・学級委員がそれぞれの分野で活躍している。何の変哲もないと思われることだが、考えてみると何か割切れぬものを感ずにはいられない。

この両者の関係は全く別物であり学級委員とは学校側から任命された、級長、副級長の類の学生代表者であり、自治委員とは学生自身が選んだ学生の代表者であるとは学生自身が選んだ学生の代表者であるそしていずれも尊敬に値する立派な人ばかりである。

ところで、ここで我々がとりあげたいことは、この両者の役割が根本的に相容れないものかと云う事である。

何も委員長校に限った事ではなく各小委員会の責任校全体についていえる問題であるが、一たびその任についたならば任期の一年間をただつなぎの為というのでは無く何か一貫した目的を持って進んでもらいたいものである。

一部では関西薬連との合同を考えているらしい。関東関西両薬連の合同に反対する気は毛頭無いが、関東薬連の運営も思うにまかせず、また薬学生からきられているのを充分知りながら関西薬連との合同を図ろうとは身の程知らずにも程がある。世帯数が大きくなればなる程円滑運営は難を極めるのが常である。関西薬連との合同が是非必要ならば先ず関東薬連の運営を軌道に乗せ、薬学生全体に親しめる薬連にしてからの話にしてはどうであろうか。

薬学生相互の親睦と発展を図るのを主な目的として結成された薬連がその目的とはおよそ掛離れた存在であり、薬連と我々の間には大きな深い溝が横たわっている。この間に薬連委員があるが、彼等がいかに奔走しようともこの溝は埋められそうもない。

薬連を理解し難いものにしている最大の原因は活動に於ける不熱意、非積極的さがあげられ、次いで薬連を冒瀆させる為にある薬連新聞の発行回数が少ない事である。

薬連の規約によると薬連新聞の発行は年に春、秋の二回となっているが、年にわずか二回の発行とは心細い事である。薬連唯一の報道機関であり、薬連を薬学生全般に浸透させる為にも薬連新聞の充実を図り、その発行も年五、六回位にしたいものである。薬連は薬学生相互の協力が無くしては発展性にとぼしい。本年度は新たに東北薬科大学の加盟もあり、その薬連に対する熱意と期待に沿う様に又今までの薬連と違って新たな親しみある薬連へと一歩前進する迄も、是非積極的態度で事に臨む事を希望する。薬連は積極的行動に出る事こそ薬連発展の鍵である。

なお第十二回試験施試験は①薬品分析、生薬、②調剤、となっている。

④受験手数料千円は、必ず千円の額に相当する収入印紙を受験願書に貼付する。

⑤受験票は、受験願書受理通知書と同封して出願者宛に送付するので、三月廿二日迄に受験票が到着しない場合には、薬剤師国家試験係に問合わす

⑥合格者の発表は八月廿日附官報に登載すると共に、同日厚生省薬務局に掲示する。

なお第十二回試験施試験は①薬品分析、生薬、②調剤、となっている。

## 明年の開催ほぼ確実

### だが今後に残る二つの線

昭和三十二年度東薬祭の初を飾り、然もその根幹をなす学術祭も無事終了した。

これと同時にすでに次期運営委員の物色、本年も一時危ぶまれた訳だがそれ以上に予算の面で側約をうけると思われる次期運営委員会で学術祭が果して開催されるか等次期東薬祭に関する問題がとみに活発化し、その結果、明年度学術祭開催も殆んど確定的なものとなってきた。

これは今期東薬祭運営委員会が未だ体育祭の任務を残して活躍し早計の念もないではないが、やはり学術祭の存否は東薬祭の意義に多大なものがあるからであろう。

本学での東薬祭といえば、初期は、学術祭のみを指しており、現在の文化祭にあたるものは、東薬祭当日講堂を使用しての催物で学術祭に附随したものの如くであったが一昨年中野公会堂での文化祭以来、東薬祭は、はつきり、学術祭、文化祭、体育祭に三分され、その規模も大きく従って予算の面でも現在のままでは不足という状態になって来た訳である。

それでは、本年、昨年とやって来ていながら明年は何故むずかしいのであるか、それは本年までは一昨年に男子部屋上増築のため準備をすすめながらやむなく東薬祭の延期(事実上は中止であったが)を行い、それまで準備に要した費用は大学側よりの補償で補われた結果、一回開催される分丈の学術祭の費用が昨年に持ち越され、昨年はわりとゆとりのある東薬祭が開かれた訳であるが本年度には更に繰越金が十万円程あって後援会東薬会、学友会補助金合せて五十万円程度の予算で運営されて来ているが、現委員会発足時にはこれ丈の予算でも学術祭の開催は無理であろうとの事だった。しかし兎に角倹約し、小規模なものでも良いからと学術祭を開催した訳である。

だがこの頃より本年は繰越金が未だ十万円あって運営されているのであるが明年はこの繰越金も尖くなり、学術祭開催は一年おきにして、見送るべきとの観測が強かった訳であるが、明年も学術祭を開催したいとの意向が現三年より強く打出され、男子部三年の学年大会でも、予算の裏付を向とかしても開催しようと決定している。

三年がこの様な強い意向を示す理由は、過去二回の学術祭が上級生の指導によったものであったが次回は部の責任ある立場にたち、然も明年の学術祭が学生生活最後の東薬祭ともなるので、自分らの企画で、責任のある立場と指導で学術祭を行い度いとの気持があるためである。この意向は、これから先、何年経っても学術祭隔年開催が論じられる場合には強まって来るのではないだろうか。

以上の点からおして、今後とも学術祭の隔年開催はむずかしいと思われるが、予算の裏付けのない限り、隔年開催も止むを得ないし今後の学術祭は隔年開催か、予算の裏付けをつくっての毎年開催かの二つの線にしぼられてきている。

毎年開催される場合には予算の裏付が問題になるわけだが、これについて現在考えられているものとして、後援会、後援会、学友会補助金の増額、法人より補助金の要請、学友会の会費値上げによる補助金の増額等が上げられている。

後援会、東薬会の補助金増額については、夫々の予算委員の開かれる前に要請することが必要だし、学友会々費の値上は男子部の場合さして困難ではないが、女子部では未だ値上げをしたばかりなのでむずかしく学友会予算の中から削る方法しかないのではなかろうかと思われる。

開催の点で予算の面ばかりでなく、内容的にもマンネリズムに陥いり易いからと隔年開催の声も聞かれたが、本年の学術祭の場合、テーマ展示法とも例年より進歩しているとの評判であり、学術部主催の反省会の席上でもこれらの点では問題は殆んどなかったが、東薬祭の対象を何処に主をおくか、一般市民へ薬学の啓蒙か、学術部の研究発表か、これを同時にいかす場合のむずかしさ、等についても論じられ、他に統一テーマに関する問題も出たが、これらは今後の学術祭にも繰返えされる問題であり、早急に確固たる線を引いておきたいものである。

## 部室、近く配分か

### 細分化をやめて衝立で

＝女子部＝

増築工事が完成した女子部では既報の如く、四階八十坪の場所にこのほど待望の部室が出来る事になった。しかし、以前学年側から提出されていたベニヤ板で細分し一部屋を三部位で共同に使用すると云う区割案については、費用の点から困難でもあり、又臨機応変に部屋を大きく使用することも出来るようにとの学校側の意見もあり、その話合いの結果細分することはやめ、衝立で学生会議室、学術・文化・体育の四部屋に区切ることになった。更に各クラブには高さ一間、巾三尺の大きさの戸棚、もしくはロッカーが一個宛割当られることになり、クラブに加入していない人達の為には学年別ロッカーが置かれること になった。

これについては理事長との話合もすんでいるので、近い内に備品も整い、実際に使用出来るのも間もない事と思われる。

## 体育祭21日(金)に開催

### 望まれる全学生の参加

昭和三十二年度体育祭は来る六月二十一日(金)男子部グランドで開催される事になった。

当日は午前九時より職員対女子優勝チームとの間のソフトボールで火ぶたがきられ、午前中当られることになり、クラブに加入していない人達の為には学年別ロッカーが置かれること になった。

例年通りの呼び物、仮装行列は十二時十分より、フォークダンスは三時より予定に組まれており、三時四十分成績発表、校歌斉唱のうちに幕が閉じられる。

今回の体育祭の特徴としては従来のように総合成績を男子部、女子部と別々に分けることなく、両部共通の学年対抗で覇を争うことになっている。

すでにソフトボール、庭球、卓球、バレー、バスケット、柔道などの競技の予選は着々と進められており、当日の奮起が大いに期待されている。毎回言われる事ではあるが、体育祭を休日と考えずに全学生が一堂に会して存分に一日を楽しんでもらいたいと東薬祭運営委員会では希望している。

## 自治会々則一部改正か

### 役員改選期、薬連の規定など

男子部自治会では去る六月六日の執行委員会で、かねてより問題の多かった同会々則を一部改正して現実に即した形のものに整えるよう決定し、会則改正小委員会を組織し改正案の作成にあたることになった。

現会則は去る二十九年六月より実施されているもので、すでに今日では実際面にそわない点もかなり数えられるに至っている。

すなわち現会則の不備な点として指摘されている主な点は次の通りである。

①自治会役員の改選時期が原則として四月と定められているため、会則どおりの時期に改選するならば新学期の滑り出しにブランクが生じて円滑な学生活動が妨げられること。

②東薬祭委員会が規定されていないこと。

③薬連委員についての規定が定められていないため、薬連が学生に見放されている形となっており、これが原因で学生の薬連への認識がうすれている。

④両部自治体間の協議機関が定められていないため、両部共通の問題の解決にあたって円滑を欠くこと。

⑤実情とそわない執行委員が規定されており、効果的でないこと。

などであるが、これに対する執行委員会の私案によれば①役員改選の時期を一月とする。②薬連運営委員会を自治会組織にとり入れる。③薬連委員会を自治会の組織にとり入れ、これを自治委員会、執行委員会、監査委員会の三会と同系列におき薬連の育成をはかる。④女子部学生会とも連絡をとって無理のない範囲で協議会を両部自治体に設置する。⑤現在の副執行委員二名を一名に減らし、庶務を二名に増員する。

この他に⑥学友会のクラブと間違われやすい新聞部を、これらクラブと区別するために新聞会と改称する。⑦入会金を七百円自治会々費を八〇〇円に値上することも改正の対象としてとりあげる予定である。

全般的にみて今度の改正案は女子部学生会規約と似通ったものであり、今後さらに両会規約の一本化に進むものとみられ注目されている。

これら改正案のうちには同時に女子部学生会々則の改正をも待たねば意味がない点もあり、学生会とも常に連絡をとって、できるだけ歩調を合わせて改正するように働きかけている。

なお自治会では改正案を遅くとも夏期休暇前までに学生大会で承認を得られるように準備を進めている。

## 関東薬連

### 東北薬大の加盟なる

### 委員長校に星薬大

本年度第一回関東薬学生連盟(以下薬連と略す)総会は、去る五月七日午後五時十分より、加盟十校のうち八校・四十六名の薬連委員出席のもとに、東大医学部薬学科第一講堂において開かれた。

この席上、前々から薬連に非常な熱意を持ち、薬連加盟を切望してきた東北薬科大学の加盟問題も取り上げられ、出席全校の賛成を以って薬連加盟を承認された。これで薬連加盟校は十一校となった。

その外、次の事柄が討議された

一、昨年度の一般報告

一、薬連の強力にする為に薬連顧問を置く件。

一、金沢大学薬学部全燒に対して五千円の見舞金を薬連から送る事を決定した。

又本年度の委員長校の選出も行われ、委員長校には星薬大が全会一致で選ばれ、委員長は勝浦君(3)に決定した。

その外の各小委員会の委員長校は次の通りである。

副委員長校　東大
学術委　東薬　男・女
文化委　昭薬
新聞委　千葉
厚生委　明薬
会計委　星薬
記録委　星薬
会計監査委　共立

尚第一回総会は六月八日午後四時から星薬で開かれ以上の三件について討議する事になっている。

一、予算配分の件

一、学術講演会開催について

一、その他各委員会の計画について

本年度は各小委員会の動きも活発で、五月二十八日には新聞委員会が、東大薬学科で、三十一日には東薬男子部で学術委員会が、各々開かれ、本年度の活動方針等について討議した。

尚学術委員会では、学術面向上の為に学術講演等の開催について案を練っており又夏には、各校参加の下のサマー・キャンプ等も予定している。

## 期待される合唱発表会

### 二十七日、千代田公会堂

六月二十七日(木)午後六時より千代田公会堂で本学音楽部主催の合唱発表会が開かれる。百余名にとのしあがった音楽部本年第一回の公演会で当日は日本のアルト歌手として有名な川崎静子氏の賛助出演もある。(入場料一般百円、学年七十円)

## 流感、猛威をふるう

全国的な流行が伝えられる流行性感冒は学内にも浸透し、ついに全学生の約二割が被害を被るにいたった。このためクラブ活動に支障をきたしている部も次第に多くなってきている。

## 女子バレー 二部で優勝

去る月十九、二十六、六月二日

## 総額六十二万三千円

### 三十二年度 学生会予算決まる

五月三十一日開かれた学生会で女子部の三十二年度学生会予算が決定した。三十二年度総予算額は六十二万三千円で三十一年度にくらべ前年度剰余金、臨時収入により四万円近く増加している。

予算案審議が始められたのは五月廿四日の学生会上であったが、執行部の提出した原案による新聞見に対し新聞部側から発行費の値上り、発行回数の増加によると説明があった後、予備費(東薬祭費を含む)が最低六万円は必要であることが執行部から説明されただけで次回五月二十八日に持ちこした。二十八日には執行部で新聞部の予算を基準にして新たに四通りの案をまとめ、これを学生会に提出したが、新聞部の予算は再検討の余地があるとの意見が出たためまとまらず再び三十一日に学生会が開かれた。この席上では新聞部より最低要求額十一万円に対し、この額は殆んど発行費だけであると説明があった後、十一万円や減めるか、十万円にするべきかで採決が行われ、僅かの差で十万円に決定した。続いて図書費の要求額四万九千五百円に対し、原案三万五千円はあまりに少いので図書費として、女子部学年から年間六十円徴収することになり、学年会の図書部予算としては二万円と決定した。更に図書部の決定により浮いた二万五千円の配分について、一、クラブが二つふえているので全部学友会予算に加える、一、新聞に五千円、学友会に二万円割当てる、一、新聞に二万円、学友会五千円、の三案について討議されたが結局、新聞を年十回発行するだけで十万九千五百円必要なと、学友会予算も昨年より二万円近くふえていることなどにより新聞会々費分割は今週中には決定されるものと思われる。

## 「薬局経営の心得」

### 清水氏を招き講演会

三月二日(土)午後二時より女子部二番教室で東邦大学薬学部教授清水藤太郎氏の講演会「薬局経営の心得」が開かれた。

これは薬局研究部主催によるもので、約百名の学生が出席し、講演後活発な質疑応答があり四時盛会のうちに終った。

講演の主な内容は次の通り

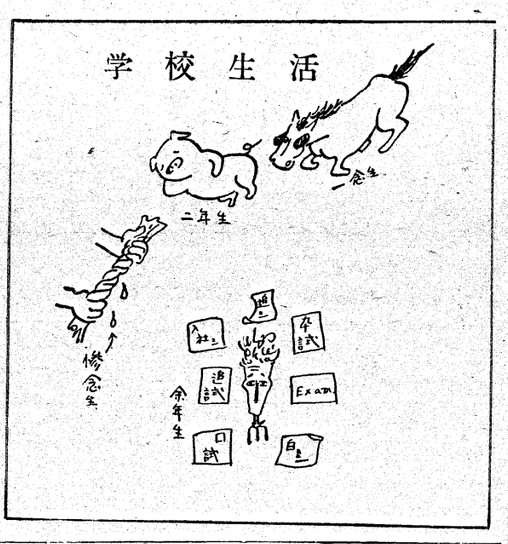
「開局にあたって先ず一番切なことは位置および店の構造である。

客は薬局から五分以内の人が殆んどであるから、それらの人を固定客として正確につかまなくてはならない。だから例えば川沿の道なぞに開局することは最初から客が半分以下であるから非常に不利である。最近の店舗の構造の特徴は間口の割に奥行が広いことである。これは商品を客に見せるという立場から非常に効果的である。仕入れにあたっては間口は近所の三流のものにしてなるべく固定した方がよい。商品が少い新店舗では必要な商品を最少限いつでもすぐ間屋から取りよせるために間屋に無理をきいてもらわねばならないからである。したがって新規開局にあたっては欲しい商品の1/2を最初に仕入れておき後は現金として所有し、必要に迫った商品をいつでも取りよせるようにするのが良策である。また近所の開局者を友人につかみ、急に必要な商品をいつでも用達してもらうようにした方がよい。販売にあたって商品の割引は絶対にしてはならない。一度割引すれば後々まで割引しなければならないからである。この場合は割引せずに他の品物を添付すべきである。また売れば客の足を遠ざける結果になるから感心できない、宣伝には常に気を配り効果的な宣伝方法をとるように心がけねばならない」

## 東薬戯評

### 総額六十二万三千円

### 三十二年度 学生会予算決まる




## 薬局経営の心得

### 清水氏を招き講演会

三月二日(土)午後二時より女子部二番教室で東邦大学薬学部教授清水藤太郎氏の講演会「薬局経営の心得」が開かれた。

これは薬局研究部主催によるもので、約百名の学生が出席し、講演後活発な質疑応答があり四時盛会のうちに終った。

講演の主な内容は次の通り

「開局にあたって先ず一番切なことは位置および店の構造である。

客は薬局から五分以内の人が殆んどであるから、それらの人を固定客として正確につかまなくてはならない。だから例えば川沿の道なぞに開局することは最初から客が半分以下であるから非常に不利である。最近の店舗の構造の特徴は間口の割に奥行が広いことである。これは商品を客に見せるという立場から非常に効果的である。仕入れにあたっては間口は近所の三流のものにしてなるべく固定した方がよい。商品が少い新店舗では必要な商品を最少限いつでもすぐ間屋から取りよせるために間屋に無理をきいてもらわねばならないからである。したがって新規開局にあたっては欲しい商品の1/2を最初に仕入れておき後は現金として所有し、必要に迫った商品をいつでも取りよせるようにするのが良策である。また近所の開局者を友人につかみ、急に必要な商品をいつでも用達してもらうようにした方がよい。販売にあたって商品の割引は絶対にしてはならない。一度割引すれば後々まで割引しなければならないからである。この場合は割引せずに他の品物を添付すべきである。また売れば客の足を遠ざける結果になるから感心できない、宣伝には常に気を配り効果的な宣伝方法をとるように心がけねばならない」

## 薬味

▼長い間なじみを戴いた「サンプル」を今回より「薬味」と改称した。この題名は、女子部本年度卒業生が在学時代に発行していた級新聞の同名の短評欄より藏いたものである。サンショウは小粒でもピリリと辛いというが、時には薬味がきき過ぎる時もあると思う。失礼の段は平に御容赦の程を。▼国家試験(学説)の発表が終った。これによると例年に比して男子部、女子部の成績が接近してきた感がある。伝統に甘えた女子部の心のゆるみがこうさせたのか、それとも男子部がいよいよ底力を発揮してきたのか。▼同じ学校でいながら男子部・女子部とすぐに比較するのもどうかと思うが、でもまあよい意味での競争なら大いにやったほうがよいだろう。やはり薬科大学に入った以上国家試験に合格しなくては何にもならない。来年こそは全員合格をめざして努力したいものだ。▼さて、一年生の諸君、入学時の興奮はどこへやら、そろそろ東薬というものに疑問を持ち始めた人もいることだろう。何かというとすぐに「え一国家試験……」とやられる。まるで薬剤師養成所のようじゃないか。これでも大学といえるだろうか。どうしても東薬をきらいになってしまった人に今更好きになれというのも無理かも知れぬ。でもこれは東薬の一面的な見方というもの。大きな目で見れば他校にみられないようなよい点はたくさんある。▼我と我が身にほとほと愛想が尽きて、かといって学校をやめるだけの勇気もない。仕方なしに学校へ出てきて講義を子守歌と聞きながら、唯昼食時だけは、背筋を真直ぐに伸ばし授業終了のベルが鳴るとぼじかれたように学校をとびだす。こんな周囲との妥協の仕方じゃあダメ。▼遅刻なんてしたこともない。授業にはかかさずでて先生のしゃべることは一言半句も聞きもらすことなく、遂一ノートをとる。試験といえば一月も前からコツコツ勉強を始める。クラブ活動だって、直接自分の勉強に役立たないものには一瞥もくれない。とにかく自分に関係のないものには一切無抵抗。こんなタイプの人間になれというのではない。少々極端に過ぎたかも知れぬが従来とかく東薬タイプというとこんな人達を想像したものだ。▼今更事新たに書くまでもない。高校じゃあないのだ。大学とは自分で勉強するところ。哲学書を繙くのもよい。また文学書を読みあさるのも結構。とにかく融通のきかない人間ではなくて巾のある、深味のある人間になりたいものだ。▼梅雨の合間にのぞく空にはもう真夏の太陽がある。たまには流れる雲に遠く思いを馳せ、木陰に人生を忘れて政治を論じ、また或は恋愛論に花を咲かせるのもよいだろう。我々は若い、大いに青春を謳歌しよう。

薬学生に好評の教科書、参考書

薬用植物学総論　薬博 木村康一 木島正夫 共著　B5判 二五〇頁 定価 一五〇〇円
薬用植物学各論(新刊)　薬博 木村康一 木島正夫 共著　B5判 三一〇頁 定価 二一〇〇円
植物形態学の実験法　薬博 木島正夫著　A5判 二〇〇頁 定価 五五〇円
最新生薬学　薬博 刈米達夫著　A5判 二五〇頁 定価 五〇〇円
薬局方通論(新刊)　薬博 刈米達夫著　B5判 四五〇頁 定価 一八〇〇円
薬理学(改訂版)　医博 宮崎三郎著　A5判 四〇〇頁 定価 九〇〇円
微生物学(新刊)　薬博 金子太郎著　A5判 三〇〇頁 定価 六〇〇円
微生物学実験書(新刊)　薬博 太田達男著　A5判 二五〇頁 定価 三五〇円
巨星アドルフ・フォンバイヤー　薬博 桑田智著　A6判 二三〇頁 定価 三五〇円
薬化学小史(新刊)　薬博 村山義温著　A5判 二〇〇頁 定価 三〇〇円
有機化学(改稿版)(上・下巻)　薬博 石渡三郎著　上巻 三五〇頁 定価 五〇〇円　下巻 四〇〇頁 定価 六〇〇円
有機化学　薬博 石渡三郎著　A5判 三〇〇頁 定価 六〇〇円
応用理論実験有機化学　薬博 理博 落合英二 木村健次郎 共編　B6判 五七〇頁 特価 七〇〇円
常用化学定数表　薬博 薬博 宮木高明 三宅良一 共著　A5判 一五〇頁 定価 二〇〇円
化学実験の装置と操作　薬博 百瀬勉著　A5判 二四〇頁 定価 三八〇円
有機定性分析(改稿版)　薬博 百瀬勉著　A5判 二五〇頁 定価 五〇〇円
定量薬品分析(新刊)　薬博 亀谷哲治著　上巻 二五〇頁 定価 三八〇円　下巻 二八〇頁 定価 二〇〇円
無機製造化学(上・下巻)　薬博 亀谷哲治著　上巻 二八〇頁 定価 八五〇円　下巻 二八〇頁 定価 八五〇円
有機製造化学(上・下巻)　薬博 菅沢重彦 松岡 共著　上巻 改訂版 一五〇〇円　中巻 定価 一五〇〇円　下巻 定価 一〇〇〇円
有機薬品製造化学(全四巻)　薬博 亀谷哲治著　下の1巻 定価 一〇〇〇円　下の2巻 一〇〇〇円
香粧品の製造化学　薬博 樋口武夫著　A5判 三三〇頁 定価 六五〇円
薬剤師国家試験問題と解答集　薬学研究会編　学説編 一七〇頁 定価 一三〇〇円　実地編 六〇頁 定価 一〇〇円　(昭和三十一年十月迄収載)
分析化学演習(新刊)　薬学研究会編　B6判 一六〇頁 定価 二三〇円
薬用植物学生薬学演習(新刊)　薬学研究会編　B6判 三三〇頁 予価 二〇〇円
化学Ⅱ(有機化学)演習(新刊)　薬学研究会編　B6判 一三〇頁 予価 二三〇円
以下続刊

発行所 廣川書店
東京都文京区春木町二丁目六番地
電話(92)一二一七番

発育盛りのお子様に食べ物をすききらいするお子様に小粒であまい綜合ビタミン
ビタ・ベビー
坊やは一つママ三つ
第一製薬 東京日本橋 100錠 350円

# 放射能展を顧みて

## 社会的視野を広げる基礎に

和田秋枝

（私）達は東薬祭に"放射能と私たち"という題で、放射能のことについての展示をした。主催を学生会にしたこと、準備期間が他学術部などとは比べものにならない位短かかったこと、それに違う内容の貧弱だったこと、とり上げ方のあいまいさ、又学術祭においてこれまでにない一つの試みとして現在社会の各方面で広く問題になっている事をとりあげたということなど、結果においてはいろいろな問題がのこった。

五月の初め、東薬祭もあと十日ばかりにせまってきたころ、私たちの間に、今度の東薬祭に現在いろいろ問題になっている原水爆実験について、その放射能の影響を科学的に扱った展示をしてみようではないかという声がおこった。

（原）水爆実験より生ずる放射能の影響が非常に大きく、又恐ろしいものであるということは、よくラジオ新聞などで報道されていたし私達もおそろしいものであるらしい位のことは知っていた。しかし実際に恐しいものなのか、そうとすれば一体どの程度の影響を私達が受けるのかということは、どうもはっきりしなかった。そこで私達も実際に確実なことが分っているならそれを知りたいし、又東薬祭でそれを展示すれば東薬の人達皆にも知っていただけると考えた。準備期間が非常に短いことはよく分っていたが私達はその範囲内でできるだけのことをやってみようではないかということになった。各学年をまわって希望者を一つのグループとし、東薬・運営委員会で承認を得、その費用を皆にカンパしてもらい、女子部全体で二千五百余円も集った。運営委員会で承認を得たのは五月八日だったから、正式には八日にきまったわけである。私達は、その二、三日前から内容をいくつかに分けて、各々パートに入って調べ出してはいた。そして費用についてはカンパすることがためだったら、自分達で負担してもやりたいときめ思っていた。

（展）示の目的は、科学を学ぶものとして、科学的立場からみた放射能のおよぼす影響を知ることにあった。そして又その影響の方も人体への被害の方に焦点をもっていったので、原子力の平和利用の方まではあまり手がまわせなかったのである。

私達は内容を、原子核の崩壊などを扱う物理的な面、現在の放射能による汚染の具体的統計、人体に対する影響、そして結論として平和利用も入れて、日本と世界の現状、という四つのパートに分け、四、五人ずつパートに入ってデーターを調べ、専門の先生方に質問に行き、まとめ、書き、やっと当日までにこぎつけた。そしてその間私達の間で幻燈もやれたらやろうという声が出て幻燈機やフイルムなどもかりてきた。

場所は、初め三階の小さい研究室の一つをおかりすることになったが、都合が悪くなって、四階の、屋上へ上る階段の右手の部屋、今は精密機械室になっている所をおかりすることが出来、又幻燈をするために、中山先生にお願いして、そのとなりの、中山先生のお部屋になる所をおかりすることが出来た。場所が四階になってしまったので、相当宣伝をしないと、皆に見に来て頂けないと思ったので、宣伝ポスターにも"四階すみつこ"と書いて、場所を知って頂けるよう努力した。

あまり見に来て下さらないのではないかと云う私達の予想に反して、かなり大勢の人が参観して下さった。しかし東薬の人達は、見に来て下さった人の何分の一位でしかなかった。

（参）加した人数が、二十人弱と云うのにもかかわらず、幻燈しまで欲ばって手をのばしはしたが、当日会員がずっとその場所にいられる訳でもなく、説明する人がたりずに、私達も随分残念だった。

（こ）れを一つのきっかけとして、今後どのような方向に動いてゆくかについては、まだはっきりした線が出ていない。が、原子力平和利用を含めて、放射能のいろいろな面についてもっと勉強してみたい、と云う人達は相当多くいるようである。やりたい、と云う人達集って、同好会的な形で続けてゆくようになるのではないかと思う。相当数の人達は、もうすでにいろいろな方面のクラブに入って忙しいことであるので、時間にあまりしばられずに、各々が関心をもって好きな方面について勉強してゆくことにすれば、多くの人たちが参加出来ると思われる。放射能に関することだけに限らず、社会的な問題を広く勉強する会になっても良いのではないだろうか。

# 学芸

## 富壽の東薬青春像（2）

### ★分校の設立★

明治二十六年五月、芝区神明町の丸橋小学校内に本校の分校が生れ、名称を東京薬学校附組分校とした。分校は本校の指揮のもとに藤本理氏が主宰して東京附組薬学校分校、後に東京薬学校と改称したが、後城南薬学校と改称し、徒弟教育につくした。

しかし藤本氏の没後は急速に経営が思わしくなり、大正五年には大正薬学校と改め教育期間も一カ年に短縮したが専門学校に昇格できずついに廃校のやむなきに至った。

### ★同窓会の結成★

ここで明治期における学生および卒業生の活動に目を向けてみよう。

同じ学窓に学びながら実社会に出ても同窓生を知らず、同門の学友と親睦をはかる機会がなく、或は月日を経るにしたがい母校とのつながりがうすれ、かつまた、出身者相互で母校の発展に寄与できないことは人情として忍び得ないに違いない。

期せずしてこのような声が各方面から高まり、ついに明治二十三年、在学生、卒業生と教員の三者で同窓会を結成するに至った。その年が丁度庚寅の年にあたっていたので「庚寅（こうえん）同窓会」と名づけ、機関紙として庚寅同窓会誌を発行し会員相互の知識を交換することにした。その他親睦を厚くするために例会の開催、学術講演会の開催なども決めた。

この会は次第に発展し、例会運動会、遠足会などを開いて着々とその成果をあげ、ついには我が校風を西町風とし、当時校舎は下谷西町にあった。早稲田風、三田風とともに三大私学生気質と豪語する者も現われる程に学生・生徒の意気は盛んになった。

### ★青年の活気とは★

当時の薬学生の間にはバンカラ風がハバをきかせ、断固としてハイカラ風をしりぞける風潮があった。その一例として明治三十六年の一生徒と一教師の大論争がある。その舞台となったのは明治三十六年一月より発刊された東薬学誌々上である。これは前にあった庚寅同窓会誌が明治三十二年に東京薬報と改題、さらに前述の東京薬学誌と改題されたものである。

生徒は当時の学生の間で流行のヒゲをはやし高襟をつけたペンネームを松頼（旧・30）と称する男である。片やヒゲもなく帽子をかぶらぬ向陵逸民と号する先生である。喧嘩の取合わせから云っても面白い。

論争の発端は東京薬学誌第二号（明36・2）に松頼が「青年の活気」と題して寄せたことから始まる。彼の文の一部を左に掲げてみるとのである。

### "焼芋かじり大声濁酒"

早稲田、三田風と並んだ"西町風"

# ハバをきかすバンカラ教師と学生の大論争

『いぶせき下宿屋の楼上、焼芋を噛りて天下の英雄を月旦し、大声濁酒を呼で快哉を絶叫するもの』を以て青年の活気となすか。彼の『乱頭にして敞衣破袴而も悠然として闊歩するもの』を以て青年の活気となすか、鳴呼足下の眼孔何ぞかくも狭小なる、何ぞしかく浅薄なる。

今や巷世沿々物質文明の潮流に浸潤せられ、学を修め、業をならう者、多くは理想なく、信念なく向上精進の熱血なく、理想無きが故に堕落し、信念なきが故に腐敗し、向上精進の熱血なきが故に学事に専ならず。或は鬱悶の楼に登り瑤台の柳を折り酣歌夜を徹して緩意を談じ得々として当世高襟の醜態ならうあり。或は乱髪蓬の如く、出でては敞衣破袴を着けて大道を濶歩し、入ってはいぶせき下宿楼上四畳半の蝸居に濁酒を呼んで酔を買い、徒らに大言壮語して天下の英雄を月旦する徒少からず。前者の非なる、智者を俟って待知らざるなり。而も余の不敏なる、後者の是なる所以を知らず。……ただ酒を落々酒を呼て快哉を絶叫するのみ、英雄豪傑を気取らんとするのみ、甚哭や寧ろ憫むべきなり……」

松頼も負けていない。この反論に対して、今度は第五号（36・5）で「向陵逸民に答うる」と題して反対に逸民を非難している。

### "言尻とらえた曲論"

「……夫水先生は『いぶせき……』『乱頭にして云々…』のみや青年の意気と予が断じたるが如く解して予を嘲る。予や那所にか如是者のみ青年の意気とは断ぜじ。落陽の賈生を云々し、たるを衒はんとするのみ、英雄豪傑を気取らんとするのみ、甚哭や寧ろ憫むべきなり……」

松頼も負けていない。この反論に対して、今度は第五号（36・5）で「向陵逸民に答うる」と題して反対に逸民を非難している。

### "言尻とらえた曲論"

「……夫水先生は『いぶせき……』『乱頭にして云々…』のみや青年の意気と予が断じたるが如く解して予を嘲る。予や那所にか如是者のみ青年の意気とは断ぜじ。落陽の賈生を云々し、殊にまた方今先生が所謂故らに為すてう悪しき意味に於ける青年の活気を有するものだに事実上之を認むるに難く、沿宰連して柔弱華美の弊賓に趨るを戒飾せんと欲して前後照応の数句をば賢せるにあらずや、……即ち予が青年の天真爛漫なる豪族の気を掲げ世に一般の浮薄柔弱の気に染まざるべきを称えて、半面に於ける青年の意を為したるを、先生は故らに為態を学ぶ者として解し、抽象的に自ら故らに作り来りて、以て之れを予が所謂青年の意気としたにあらずや、……予は内容に於いて青年の生命とし、本領とし、意気とすべき観念信仰を表示したりき、かかる明瞭なる意義をも看破せらずして文中に挿入せる二句のみ取りてこれに加ふるに非なる者の衣を着せて以て予が青年の活気として予が責む。……」

このような論戦がその後三回くり返されたが、しまいには感情問題になったきらいがあるついには東京薬学誌が私闘の機関のようだと読者から非難ゴウゴウの有様になった。しかしこれをみても当時の学生の意気の程度がうかがえる。

### ★劇場知らぬ学生★

一面、当時の学生の素朴さ、無邪気さを物語るエピソードもある。それは明治三十五年の夏頃である。

某学生が田舎出の学生を誘って小石川植物園に行こうとすすめたところ、彼はすぐにこれに応じた。一緒に下宿を出たまではよかったが、連れていかれた場所は何と本郷座という劇場である。ところがこの田舎学生、それとはツユ知らない。場内に入って観客が多勢いるのを見た彼氏驚いて曰く「植物研究に熱中している子女の何と多いことぞ」

某、笑を忍んで曰く「東京中の子女でこれに熱狂しないのはほとんど居ないぜ、マア、前に垂れている幕が開くのを待っていろ」

その男、やがて幕が開けば植物を手にして説明するに違いないと期待しているうちにやがて幕が開いた。よく見ると鳴ケ岡八幡宮神前に大名が並んで威儀堂々としている場面である。この場に至って彼氏、やっとダマされた事を知ったのである。この男については後日譚がある。

### ★大園遊会★

さきに述べた庚寅同窓会はその後順調に発展し、明治三十六年五月十日には向島華月花壇で東京薬学校満十五年祝賀会、下山校長の二度目の洋行の送別会、第二十九回卒業生送別会、春季運動会をかねてこれまでになく盛大に園遊会を開いた。当時は西町校舎から桜木校舎に移つて間もない頃である。

当日、運動場では各種運動競技が行われ、一方では特設舞台が設けられ劇が演ぜられた。各種演劇のなかで最も好評をえたのが喜劇「夏小袖」（紅葉山人作）であった。劇中、金貸金兵衛を演ずるのが、かの劇場をもつて植物園と間違えた男である。わずか一年の相違で金貸を演ずるに至った男に年徒等は今昔の感を強くしたそうである。この場には東谷弘氏（現文部春秋出版局長、専九回）の父東谷春蓮氏も一枚加わっている。

とにかく「夏小袖」は好評を博し、来賓の一人は「実にうまいものだ。さぞ親を泣かせた連中だろう」と長大息し、丹波監督は「喜劇の素人らしからぬまでにうまいのは、他から見れば本校の生徒の品性を疑わしめ、また、これほどまでには一日や二日で出来るものではない。或は肝要な勉強をおろそかにしているのではないだろうか」なぎという有様だった。

面白いことは、当日行われた運動会の景品の半分以上がなんと「サルマタ」である。当時の世風が表われているようである。

（編集部・阿井清一）

【写真】上、庚寅同窓会の機関誌下、論争の発端になった東京薬学誌第二号

"キレイな水爆"とは云うが

写真はさる5月15日行われた英国の第一回クリスマス島実験の際のキノコ雲（UP）

# 私の薬局放談

## 実社会に役立つ薬育を

内田茂（専16）

過去八年余り薬局を経営して来た私はいま自分の薬局経営を振返って見ると実にたんたんたる平凡なもしたが自分の薬局経営は、やはり勉強することが必要になってくると思う。この勉強の方も在学中に一寸教育しておいてもらいたい一面でもあるわけである。将来薬局は多角経営等の経営方針もってくるが我々アポ自身の技術面でもっと大衆を教え育いて行き大衆の中にとけ込んで行けば、くすりオンリーでもっと信用を得て延びられると思う。そして我々アポの言う通りのくすりを買ってもらえるしクスリでの販売面の行詰りはいくらでも打開出来ると思う。

病院等の一時的な治療は病気を治すことだけで、健康にするものではないのであるから我々はその間けがをねらってもっと深く予防医薬品を大いに宣伝拡売出来る所があるわけである。之はふだんの心掛けとても良く売れるものである。薬局での販売品のうちクスリは勿論だが、化粧品は薬局らしき販売をすれば非常に信用される販路の開け面ではないかと思う。又化粧品も一種のくすりであるから若い女性に喜ばれ、大衆的であり経営上非常にプラスになる。之は薬局を経営しておられる方々にはよくお解りになることと思う。今後は今迄書いて来たふうに色々の面で大衆にとけ込みつつ、大衆を教え導き、業界の信用を得て行く方針がアポとしての担負でもある。これは私個人だけではなくて全国の薬剤師がもっと考え向上させ、勉強して社会的に認められねばならない。

一寸理くつっぽくなったが、日常の接客も中々むずかしいものであることであろう。

或は、お客さんとしての言葉を使わねばならぬ時もあるし、いざ健康と病気とくすりの話になれば、街の化学者として詳しく納得のゆくまで説明してやるのだが、最後には薬の値段の所へ行くとこっちの言う通りには行かぬ。お客さんの判断にまかさねばならぬ。

一方、又薬局は先程の予防医学の事もつけ加えて説明し、販売面を広くして誘導して行かねば意味がない。之が大切である。よく私はお客さんにも言うし、店内にポスターを下げておくが「先ずあなたは抵抗力をつけることです」と、之で信用もつくし、患者が喜んで買っていく。一方、病院へ向かせる足を薬局へ吸引出来ることになる第一歩ではないかと思う。

この方針で赤ちゃん等を非常に元気な子供にし、赤ちゃんコンクールにも二、三優勝させる事ができた例もある。

大人でも非常に健康になり喜ばれる。こういう人がわざわざ家へ来て礼を言ってくれる時が一番嬉しいものである。薬局もこうなって来ないとダメであると思う。

商売をはなれて感謝されるような薬局になりたいものである。

× ×

色々とりとめもない事を書いて来たが、学校の先生方に一言お願いしたいことは、教育内容をもう少し時代に即応した基本教育だけでなく、すぐ使える社会性をおびた教育内容にして頂けたらこれからのアポは助かろうし、向上した薬局信頼性のある街の化学者になれる。放射能に関することだけに限らず、社会的な問題を広く勉強する会になっても良いのではないだろうか。

× ×

時代の波に流されてきたような期間であった事に気が付いている次第で実になさけないような気がする。

× ×

朝戸を開けお客さんに「はい、いらっしゃい、これをお服み下さい」と平凡なくすりを売って夕に戸を閉めて又明日とやりつつ八年有余になってしまったが、之でも一般市民の人々には又便利であり役に立った事は間違いないであろうが、併しやはりただ薬局という商売を生きんがためにやったにすぎず、ほんとうに真から皆さんに感謝され、ちゃう宝がられたとは考へられない。それだけ今までの私の経営方針は平凡だったようだ。薬事は出たがもっと奥の深い市民の心深く泌みこんだ経営方針ではなかった事も間違いなかったようだ。

こういう事はあとになってよく解ることで、良い経験になったと事であるが、こういうことのないように苦情になるが今になって指摘するわけではないが、これからの学校教育は社会へ出た場合に実際にすぐ役立つ教育内容を取り入れて頂き、よく指導して頂きたいものである。

× ×

自分は学校を出て殆んど兵役等で十年間はブランクになってしまって開局した時は何もかも忘れてしまった一年生であったので苦労もしたが右の上にも三年でその頃からやっと薬局の何のたるかも少しづつ次第に解って来たが、それから現在までに多少なりとも一般大衆に対して益する所があり、喜ばれた事はやはり大衆というものは病気に対することや、くすりの事は何も知らない事であるから患者の苦痛をよく聞いてやることである。

そして適当なくすりを与えてやることが大切である。

我々が大いに色々な事を勉強しておかなくてはならないことになる。経営上プラスになった事は予防医学的な事を大衆に教育しておくことである。そして薬剤を拡売出来ることになり大衆に信用を得て喜ばれたいと思う。所謂対症投薬的一時しのぎのくすりを売ることは奥さんや子供でも売れることとアポでなくても右から左へと売れるが、奥深いアポの真価ある売り方をするには、やはり勉強することが必要になってくると思う。この勉強の方も在学中に一寸教育しておいてもらいたい一面でもあるわけである。将来薬局は多角経営等の経営方針もってくるが我々アポ自身の技術面でもっと大衆を教え育いて行き大衆の中にとけ込んで行けば、くすりオンリーでもっと信用を得て延びられると思う。そして我々アポの言う通りのくすりを買ってもらえるしクスリでの販売面の行詰りはいくらでも打開出来ると思う。

病院等の一時的な治療は病気を治すことだけで、健康にするものではないのであるから我々はその間けがをねらってもっと深く予防医薬品を大いに宣伝拡売出来る所があるわけである。之はふだんの心掛けとても良く売れるものである。薬局での販売品のうちクスリは勿論だが、化粧品は薬局らしき販売をすれば非常に信用される販路の開け面ではないかと思う。又化粧品も一種のくすりであるから若い女性に喜ばれ、大衆的であり経営上非常にプラスになる。之は薬局を経営しておられる方々にはよくお解りになることと思う。今後は今迄書いて来たふうに色々の面で大衆にとけ込みつつ、大衆を教え導き、業界の信用を得て行く方針がアポとしての担負でもある。これは私個人だけではなくて全国の薬剤師がもっと考え向上させ、勉強して社会的に認められねばならない。

一寸理くつっぽくなったが、日常の接客も中々むずかしいものであることであろう。

# 大切な予防医学

## 大衆に親まれる薬剤師に

# 第三十回国家試験問題

（終）

**第三十三問**　次の文章中□内に適当な字句を記入せよ。

カフェイン、テオブロミンのようなプリン誘導体は、専ら腎臓の□のみを□させて利尿する。ジギタリス剤は衰弱した□を旺盛にし、従って腎臓の□□を増加する血管収縮を来さないためである。

**第三十四問**　下記の各四種の薬品に共通する分類名を記し、且つ各組中他の三種の薬品と製造上、薬効上異るものに○印を付けよ。

【例】催眠剤　フェーバルピタール、アロバルピタール、メチルヘキサビタール、○ブロムワレリル尿素

（1）カイニン酸、マクリ、サントニン、ザクロ皮

（2）ストレプトマイシン、チオアセタゾン、イソニアジド、パスナトリウム

（3）メチルテストステロンエチニルエストラジオール、インシュリン、エストロン

（4）シアノコバラミン、リボフラビン、葉酸、メナジオン

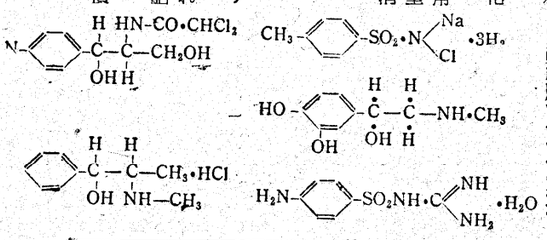
（5）エリスロマイシン、オキシテトラサイクリン、テトラサイクリン、マイシリン

**第三十五問**　下記の界面活性剤につき、次の用途に最も関係あるものの番号を答欄に記入せよ

（1）ビタミンA、Dの可溶化剤、（2）親水軟膏の乳化剤、（3）殺菌消毒剤、（4）外用擦剤の乳化剤、（5）油中水型軟膏の乳化剤、（6）溶液の消泡剤

| 薬品名 | 用途 |
|---|---|
| ポリソルベート80 | |
| カリ石けん | |
| 塩化ベンザルコニウム | |
| ラウリル硫酸ナトリウム | |
| オレイン酸カルシウム | |

**第三十六問**　次の構造式で示される薬品の名称を日本薬局方で記せ



**第三十七問**　下記の略名または慣用名の薬品の公定書名を記せ

PAS-Na, INAH, Tr, A-mar., FHC, SS, MC, Fl-dext, Ergot., SL, DOCA

**第三十八問**　下記の薬品に劇薬、毒薬、麻薬の記号を付し、且つ正しい一日の常用量を○でかこめ

| 薬品名 | 劇薬 | 毒薬 | 麻薬 | 常用量 |
|---|---|---|---|---|
| 炭酸水素ナトリウム | | | | 0.6g. 2g |
| アミノピリン | | | | 0.03g. 0.1g. 0.3g. 1g |
| 塩酸モルヒネ | | | | 15mg. 60mg 0.1g. 0.5g |
| 四塩化エチレン | | | | 0.1cc. 0.5cc. 1cc. 3cc |
| トコンシロップ | | | | 0.1cc 0.5cc. 5cc. 10cc |
| ミグレニン | | | | 0.1g. 0.5g. 1g. 3g |

**第四十問**　下に掲げる医薬品に付する表示の該当欄に○印を記せ

| 薬品名 | 劇薬 | 毒薬 | 麻薬 | 注意習慣性あり | 医師、歯科医師の処方せん指示 |
|---|---|---|---|---|---|
| 溶性メチルヘキサビタール | | | | | |
| クロロフエノタン | | | | | |
| チオアセタゾン | | | | | |
| 塩化コタルニン | | | | | |
| アモバルビタール錠 | | | | | |
| 塩酸ヒドロオキシコデイノン | | | | | |
| 結晶ペニシリンカリウム | | | | | |

# 薬の知識 ④

## 血圧降下剤 その一

血圧降下剤1

高血圧治療剤なるものが、数多く市販されて居るが、高血圧の原因は不明で、未だ原因療法はないようである。そこで最近市販されて居る降圧剤をまとめてみると。

1）Rauwolfia Serpentina 製剤

R. serpentina の総アルカロイドAlseroxion（一日二—十mg）を主剤とするものと単一アルカロイドReserpine並びにDeserpidine（一日〇・三—一・五mg）を主剤とするする製剤とに分類される。

Serpentina総アルカロイド剤

エガリン（大日本）

サーピナ（山之内）

セルペ（科研）

セルペチン（衛材）

セルペンチーナコーワ（興和）、リバロチンコーワルチン含有（興和）

ロートラボン（小野）

Reserpin 剤

アポプロン（第一）

セルパシル（チバ・武田）

ト セルピン（鳥居）

レセルピンエーザイ（衛材）

レセルピンジノオギ（塩野義）

レセルピンマルピー（大日本）

この製剤は、徐脈作用が顕脈を呈する心機能障害に有用で、長期連用するがしばしば、肥満を来たす傾向があるとされ又抑鬱症を招く事があるとも云われる。しかし降圧剤として最初に使用されるもので、降圧作用は弱いけれども、中枢性の交感神経抑制剤で、tranquilising の作用があり、その為に高血圧症の自覚症状を除く上に効果がある。

自律神経節遮断剤

Hexamethonium 剤（一日〇・三—三・〇g）及びPentapyralidium 剤（一日六〇—五〇〇mg）がある。

アンソライセン（メイベカー・大日本）

Pentapyrolidium Ditarate

（サクロン（日産水産・科研）

Hexam eth. neimCheride

メトプロミン（山之内）

Hexamethonium Bromide

降圧作用が強い為危険な薬剤と考えられていたが適応ある患者に用いると効力大で、長期間連用しても臓器を障害する事は現在の処ないといわれ、R. Serpentina 剤などと併用される事が多い。

（この項続く　薬剤学教室）

お気に召す調髪
Barber Ōkubo
東薬大御指定　前専

日活 日活 日活 日活 日活 日活
40円 最低の料金で 最高で名画を
6月のスケジュール
11～12 未完成交響楽（欧洲映画祭）
13～14 第三の男
15～17 禁じられた遊び
18～24 お茶と同情
25～7/1 私は夜を憎む
新宿日活名画座

★ 邦画特選50円均一 ★
1日迄（大映）浮舟
12～18（松竹）体の中を風が吹く
19～25（東映）米
26～7/2 伴淳、森繁の糞尿譚（松竹）
新東地下劇場

皆様の ═校内食堂═
日本料理・中華料理・西洋料理

★ 欧米名画を50円で ★
11～17 メトロスコープ 傷だらけの栄光
18～24 56年度カンヌ映画祭受賞 屋根
25～6/1 シネマスコープ総天然色 バス停留所
2～8 チャツプリンの ライムライト
伊勢丹横 新宿セントラル TEL（35）3270

リウマチ 神経痛に
ゴーデックス
8錠 ¥380　24錠 ¥1,000　100錠 ¥3800　Upjohn　小玉商事株式会社　東京・大阪 福岡・札幌

あなたを長命に導く
ドイツ・ヘキスト社の心臓強化栄養剤
ちょっとしたことにもドキンと動悸がするように心臓の病気は心臓以外の精神的な事情または心臓以外の他の病気にかゝつたときが心配です。いつどういう病気にかゝっても心臓さえ丈夫であれば安心できますから医師は心臓以外の病気でも強心剤をうつのです。カルニゲンをのんで常に心臓に栄養を与えて強化しておけば他の病気の場合にも不安はありません。
肥満低血圧気味の方にカルニゲン　高血圧の方にラカルノールと二つあります。いずれも心臓の律動　血液の循行　心臓の機能を整え強化します。
★心臓機能障害その他★
5—20
内服液 20CC滴瓶 400円
カルニゲン
日本総代理店 日本ヘキスト株式会社 ● 販売 興和新薬株式会社

みんな まっ白！
一度試して下さい
白地は雪のように
色柄物は色鮮やかに
なります。
23g ¥60. 43g ¥100
啓光染料
ホワイトシーツ
水晶脳本舗
エステー化学工業KK

新発売
清潔な香り…
オールパラエス
粉末片脳油
ダスター入高級防臭剤
¥120
ホワイトシーツ本舗
エステー化学KK

頭痛に アノヂン

Cica
最古の伝統 最高の品質を誇る
試薬
関東化学
本社 東京都中央区日本橋本町3の7
電話 日本橋（24）代表5126-9-5120
草加工場 埼玉県・草加町電話草加179番